# 貸借対照表

(平成30年 3 月31日現在)

(単位:千円)

科目	金 額	<b>科</b> 目	金 金	額
(資産の部)		(負債の部)		
流動資産	59,384 流動	<b></b> 負債		7,177
現 金 及 び 預 金	52,302	未 払	金	3,525
前 払 費 用	1,873	未 払 費	用	893
未 収 入 金	4,716	未 払 法 人 税	等	570
繰 延 税 金 資 産	491	預り	金	238
固定資産	27,318	賞 与 引 当	金	1,949
有形固定資産	13,364 固定	負債	10	01,365
建物	11,924	長期借入	金	100,000
構築物	0	長 期 未 払	金	1,365
車 両 運 搬 具	1,056	負 債 合	計 10	08,542
工具、器具及び備品	383	(純資産の部)		
投資その他の資産	13,953 株主	資本		21,839
差入保証金	13,433 資	<b>本</b> 金		50,000
繰 延 税 金 資 産	520 資	【本剰余金		36,363
		資 本 準 備	金	10,000
		その他資本剰余	金	26,363
	利	益剰余金	1	08,202
		その他利益剰余	金 ′	108,202
		繰 越 利 益 剰 余	金 ′	108,202
		純 資 産 合	計	21,839
資 産 合 計	86,702	負債純資産合	計	86,702

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

### 個別注記表

#### 1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法を採用しております。

(リース資産を除く) ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を

除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び

構築物については定額法を採用しております。

建物及び構築物 10年~39年

機械装置及び運搬具 6年

工具、器具及び備品 3年~8年

(2) 引当金の計上基準

賞 与 引 当 金 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年

度に負担すべき額を計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

連結納税制度の適用連結納税制度を適用しております。

## 2.株主資本等変動計算書に関する注記

(1)発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	1,000株	- 株	- 株	1,000株

#### (2) 自己株式の数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	- 株	- 株	- 株	- 株